

平成30年度第1回経営協議会議事要旨

日時 平成30年6月27日（水）12時55分～15時48分
場所 札幌駅前サテライト（教室1）
出席者 学外委員：今井、柿沼、蔵本、松岡、見上
学内委員：蛇穴、佐川、阿部、横山、石川
オブザーバー：高橋（教）、中尾、玉井、西原
欠席者 学外委員：小野寺、佐藤

◎ 経営協議会委員名簿の更新等

学長から、資料1に基づき、平成30年4月1日以降、新たに経営協議会委員に就任した学外委員の紹介があった。

また、副学長の陪席について説明があり、これを承認した。

◎ 平成29年度第4回議事要旨の確認

学長から、資料2に基づき説明があり、これを承認した。

◎ 議題

1 平成29事業年度に係る法人評価について

石川理事から、資料3-1から資料3-4に基づき、平成29事業年度に係る法人評価に関し、第3期中期目標の達成に向けた平成29年度の本学の主な取組及び国立大学法人評価委員会に提出する平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書について説明があり、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

【学外委員からの主な意見等】

- 附属学校の役割・機能の見直しについて、設置の趣旨・目的を十分に考慮しつつ、戦略的に取り組むべきと考える。
- 海外留学を行わなくても、多くの学生が、学内でネイティブ講師から語学を学べるよう環境を整えてはどうかと考える。

2 本学における内部質保証について

石川理事から、資料4-1から資料4-4に基づき、本学における内部質保証に関し、運用に当たって必要な規則を制定することについて説明があり、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

3 グローバル教員養成プログラムについて

横山理事及び学務部長から、資料5-1から資料5-5に基づき、平成31年度以降のグローバル教員養成プログラムの見直しについて説明があり、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

【学外委員からの主な意見等】

- 履修認定証について、プログラム修了者が達成感を持てるよう質感の高いものとすると共に、対外的に、プログラムの有効性が認められ、効力を持つものとな

るようすべきと考える。

- 教員養成3キャンパスで、効果的な指導体制及び方法について情報共有を行い、指導内容の向上を図りつつ、プログラム修了者の質にばらつきが出ないようにすべきと考える。
- プログラム特別科目を受講することで、中学校教員免許状（英語）の教科に関する科目が取得できるようにする等、科目の取扱いを工夫すべきと考える。
- 小学校において、外国語活動必修化への対応があるので、プログラム修了者の教員への就職について、教育委員会等と調整してはどうかと考える。

4 平成31年度概算要求（案）について

財務部長から、資料6に基づき、平成31年度概算要求（案）について説明があり、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

5 平成29年度決算（案）について

財務部長から、資料7-1から資料7-2に基づき、平成29年度決算（案）について説明があり、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

◎ 報告

1 平成30年度文化芸術振興費補助金について

財務部長から、資料8に基づき、平成30年度文化芸術振興費補助金の概要について、報告があった。

2 平成29年度卒業（修了）生の就職状況等について

佐川理事から、資料9-1から資料9-3に基づき、平成29年度卒業（修了）生のキャンパス別就職状況及び北海道・札幌市公立学校教員採用検査における登録者数、占有率、登録率の推移について、報告があった。

3 北海道教育大学基金について

石川理事から、資料10に基づき、平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について、報告があった。

4 平成29年度監事監査報告書について

学長から、資料11-1から資料11-3に基づき、監事から学長に提出のあった平成29年度監事監査報告書について、報告があった。

5 平成30年度監事監査計画について

学長から、資料12に基づき、監事から学長に提出のあった平成30年度監事監査計画について、報告があった。

6 北海道教育大学の近況について

総務課から、資料13に基づき、北海道教育大学の近況について、報告があった。

以上